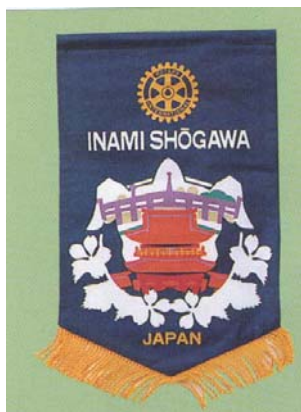




RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2008-09年度 No.5 8月6日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

2008-09年度 会長 小西 勝、幹事 高瀬 顕正

2008-09年度 RI テーマ



「夢をかたちに」

(李東建会長)

例 会 記 録

第 1 4 3 4 回例会

平成 2 0 年 7 月 3 0 日(水) 井波文化センター

1. 点鐘 小西会長
2. ソング「我等の生業」
3. ビジター紹介：三吉外男君(南砺 RC)
4. 卓話紹介「犬の十戒」長谷川吉美会員
5. 会長の時間…「私が会長になって、洪水など災害が多いのが気になります。斉藤彰エレクトが、高岡の澤田病院で、整形の手術(頸部)を受けられ入院しておられます。経過は順調です。先日は、いなみ太子伝観光祭の八乙女一座公演に多大の厚志を頂き、有難う御座いました。また、氷の彫刻フェスティバルは大勢の皆さんの参加で楽しくできました。ありがとうございました。」
6. 幹事報告…小西会長(八乙女一座座長)より井波庄川ロータリークラブに対し、公演の際のお礼を受領しております。(読み上げ)



7. 委員会報告…①横山幹米山副委員長：7月19日(土)午後2時から富山市名鉄ホテルで、地区米山奨学会委

員長会議が開催されました。②長谷川新世代副委員長：7月27日(日)石川県地場産センターで、地区青少年交換委員会が開催されました。

③出席委員会(代理)・・・25名中19名出席(出席免除者8名中5名出席)・・・本日の出席率86.36%

8. ニコニコBOX(助田 SAA：本日6名8,000円)

小西会長：太子伝お礼。

河合会員：。

木村会員：。

上田会員：。

水島会員：。

助田 SAA：長谷川さん、卓話よろしく。

(7月計 51,000円：年度累計 51,000円)

卓話「犬の十戒」(長谷川吉美会員)



入会した早々にこのような機会を頂き、感謝いたします。私の職業は、メディカル・トリマーといい、動物、

主に犬や猫の飼い主と、獣医との仲立ちをするような立場にあります。犬や猫の病気を看ながら、餌やおやつ等、獣医との連携を常に務めるようにしております。最近は犬のアトピーなどもあり、気をつけています。また、大型犬の飼い方など、いろいろ客(飼い主)との苦労話もあります。



(参考資料) 当日、長谷川会員より

「犬の十戒」・・・作者不詳

- ① 私の一生は10～15年くらいしかありません。ほんのわずかな時間でも貴方と離れていることは辛いのです。私のことを買う(飼う)前にどうかそのことを考えてください。
- ② 私が「あなたが私に望んでいること」を理解できるようになるまで時間を与えてください。
- ③ 私を信頼して下さい... それだけで私は幸せなのです。
- ④ 私を長時間叱ったり、罰として閉じ込めたりしないでください。貴方には仕事や楽しみがありますし、友達だっているでしょう。でも... 私には貴方だけしかいないのです。
- ⑤ 時には私に話しかけてください。たとえ貴方の言葉をりかいできなくても、私に話しかけている貴方の声で理解しています。
- ⑥ 貴方がどれほど私を扱っても私がそれを忘れないだろうということに気づいてください。
- ⑦ 私を叩く前に思い出してください。私には貴方の手の骨を簡単に噛み砕くことができる歯があるけれど、私は貴方を噛まないように決めている事を。

- ⑧ 言うことをきかない、頑固だ、怠け者だと叱る前に私がそうなる原因が何かないかと貴方自身に問い掛けてみて下さい。適切な食餌をあげなかったのでは？日中太陽が照りつけている外に長時間放置していたのかも？心臓が年をとるにつれて弱ってはいないだろうか？
- ⑨ 私が年をとってもどうか世話をして下さい。貴方も同じように年をとるのです。
- ⑩ 最期の旅立ちの時には、そばにいて私を見送って下さい。「見ているのが辛いから」とか「私の居ないところで逝かせてあげて」なんて、言わないで欲しいのです。貴方が側にいてくれるだけで、私にはどんなことでも、安らかに受け入れられます。
そして... どうか忘れないで下さい。私が貴方を愛していることを。

【編集後記】

今回の卓話は、長谷川会員でした。前回の菊林会員に続き、女性会員の新鮮な卓話で、聴きたかったのですが、小生は、娘の全日本少年剣道錬成大会で日本武道館に応援に行き、欠席しました。福嶋会報副委員長より、例会の資料を頂き、まさに、後悔しております。余りに素晴らしい資料でしたので、そのまま掲載させていただきました。

皆さんは、この資料をどのように受け止められましたか？後半の部分は、年老いて認知症が重く、施設等で厄介になっている自分の姿が想像されました。人は誰でも、老いていけば、赤ちゃんに帰っていくとされています。このことを理解していれば、障害を持つ人や要介護者などの対する接し方が違ってくるのではないのでしょうか？

動物を飼うということも、ただ可愛いから、というより、家族の一人として、いかにコミュニケーションを図り、生活を共にするか、何が彼(彼女)から得られて、与えられるか、そのことをよく考えることが大切であるということ、この長谷川会員の卓話から学びました。また、是非、今度は私がいるときに第2弾をよろしく願います。(山本武夫)